

文部科学省「多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン」採択事業
新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

令和4年度 がんプロ学生アンケート 集計結果

回答収集期間
2022.12/22— 2023.1/22



新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン 令和4年度 がんプロ学生アンケート

I. 趣旨・目的

「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」の課題、改善点等を把握するため、がんプロコースを履修している学生（インテンシブコースを含む）に対してアンケートを実施する。

II. 実施方法・スケジュール

ウェブアンケートの形式にて実施。

時期	内容
12月19日	事業運営推進協議会にて、アンケート内容について審議。
12月22日	各大学を通じ、がんプロコースの学生（インテンシブ含む）に周知。 アンケート回答を促す（締切：1月22日）。
2月	九州がんプロ事務局にて、回答結果を集約。事業運営推進協議会にて報告。 また、令和4年度の内部評価へ反映。
2月以降	九州がんプロホームページにおいて、実施結果を公表。

III. アンケート設問

末尾に付録として掲載。今年度は、「google フォーム」を利用して作成した。

IV. 集計結果 総回答者数 34 名

1. あなたの所属について

1. あなたの所属大学を選んでください。

回答	カウント
九州大学	19
福岡大学	0
久留米大学	0
佐賀大学	1
長崎大学	9
熊本大学	1
大分大学	4
宮崎大学	0
鹿児島大学	0
琉球大学	0

2. あなたの所属しているコースの種別を選んでください。

回答	カウント
大学院コース	31
インテンシブコース	3

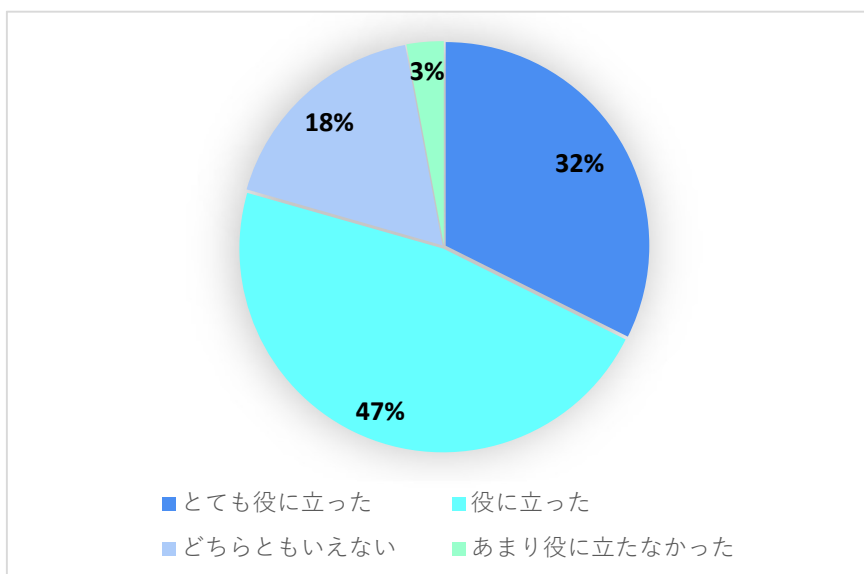
3. あなたの所属する課程を選んでください。

回答	カウント
修士課程	9
博士課程	25
その他	0

2. 授業について

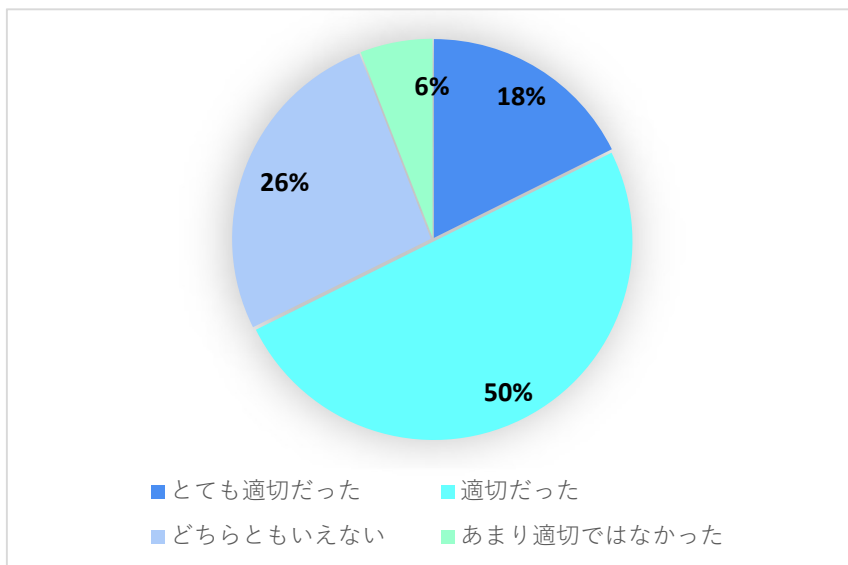
1. 提供された講義・演習等は、あなたの臨床や研究において役立つものでしたか？

回答	カウント
とても役に立った	11
役に立った	16
どちらともいえない	6
あまり役に立たなかった	1
ほとんど役に立たなかった	0



2. 提供された講義・演習等の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？

回答	カウント
とても適切だった	6
適切だった	17
どちらともいえない	9
あまり適切ではなかった	2
ほとんど適切ではなかった	0



2-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

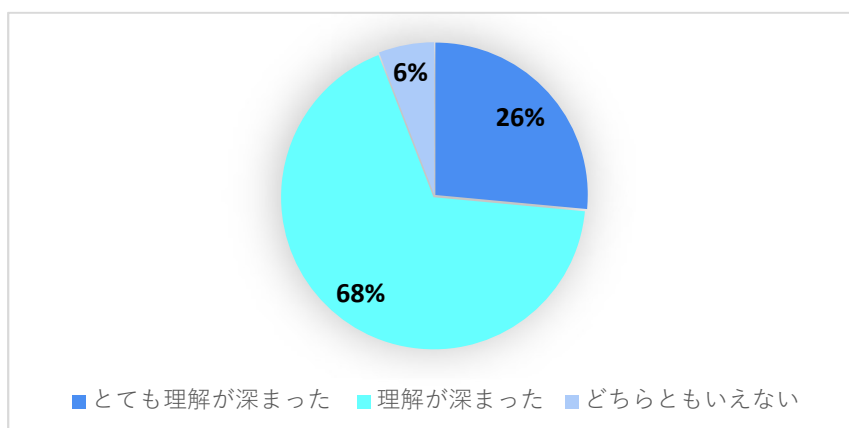
- 最新のデータを入れて丁寧に講義していただき、大変勉強になったため。
- 自身のレベルに合った講義になっていたと考えているため。
- 他大学の講義まで拝聴できたため。
- 学部生時代に学んだことの復習+αについて学ぶことができた。
- オンライン講義等で新たな知見を得られたから。
- 専門外で難しい話もあったが、概ね新たな知見を得るのに役立った。
- 学部時代に受けていたものより濃い内容であったため。
- 研究に際する一般的なものは役立ったが、専門性の高いものは自分のものにするのが難しかった。
- 研究背景や方法で初めて耳にするような用語が多い印象があった。
- 適切なものもあれば、明らかに大学低学年レベルの内容しかない講義もあったため。

3. 今後の講義・演習等で改善して欲しいと思うものがあれば選んでください。また、具体的なご意見があれば、横の欄に記入してください。

項目	カウント	具体的なお意見
配付資料	14	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配布資料があれば聞き逃してしまった時も確認できる。 ・ 講義によって配布されるものがないものがあったり、講義後ではなく事前に配布していただきたい。 ・ 講義資料の提供がないことが多いので、復習しづらい。 ・ e-learning の各授業の内容に関して、復習するにしても長時間の講義を再度聞く必要があるのは手間。著作権等の問題もあるかもしれないが、講義内容に関する配布資料があると良いと感じた。
パワーポイントスライド・板書	6	・ 特になし
関連する情報や話題の提供	4	・ 興味を持てたため。
講義室等の環境（開催場所）	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンデマンド講義を受講していて、内容以外で一番残念に思ったポイントが音響と画像の粗さだったから。 ・ 現地開催等があれば良かった。
開講する曜日・時限	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日だと授業と重なる場合があった。 ・ 講義の時間が 20 時半まであったため。 ・ 講義時間は土日よりは平日夜間を数回のほうがありがたい。または全て e-learning。
その他	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発表者の接続が悪いと発表が聞き取りにくかった。 ・ Zoom などオンライン実施で受講しやすかった。

4. がんプロの講義・演習を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。

回答	カウント
とても理解が深まった	9
理解が深まった	23
どちらともいえない	2
あまり理解は深まらなかった	0
ほとんど理解は深まらなかった	0



4-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 自分の専門分野以外のがんについても知ることができるため。
- 幅広い視点が得られたため。
- 有意義な講義は非常にクオリティが高く、内容が素晴らしかったため。
- 教科書的なこと以外の臨床での課題等についても学ぶことができた。
- 現在行われている治療について少し知ることができた。
- 自分の事前知識があればより良いのだと思います。
- 今までにない知見が得られたため。

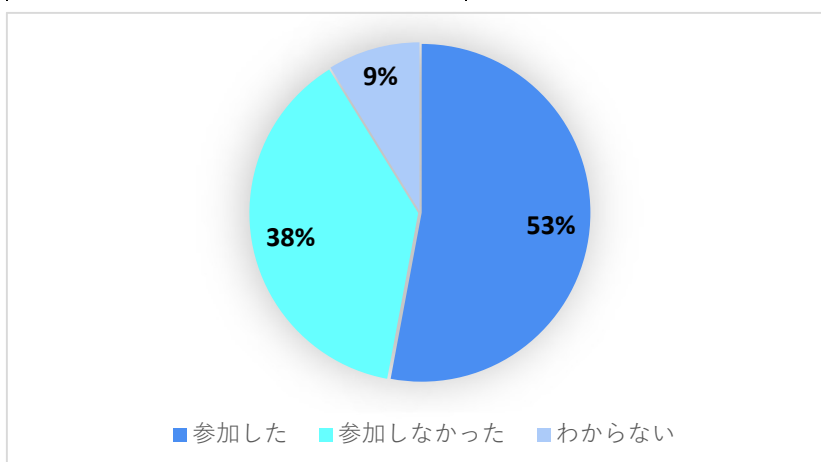
5. がんプロの講義・演習を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください。(複数選択可)

回答	カウント
がんゲノム	20
小児がん	7
AYA世代のがん	13
希少がん	7
ライフステージに応じたがん医療	6
放射線治療	10
薬物治療	16

3. 講義・演習以外に関する評価

1. 講義・演習以外に、講演会・講習会・研修（他機関への出張・見学含む）・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？

回答	カウント
参加した	18
参加しなかった	13
わからない	3

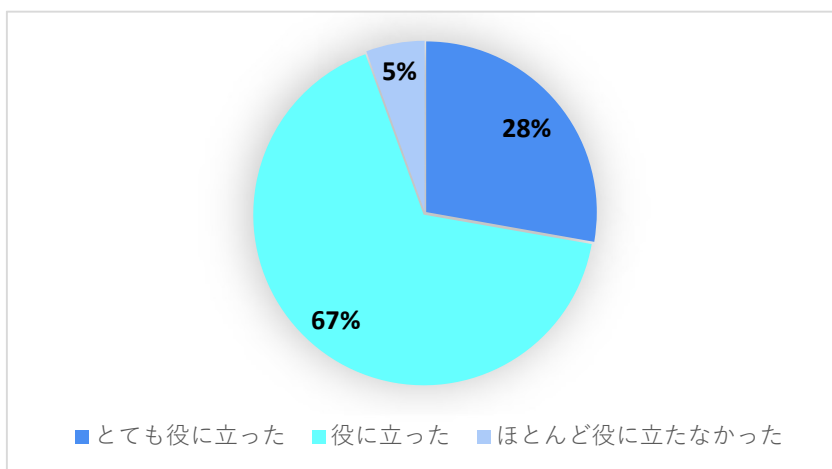


1-2. 「参加した」と回答した方にお聞きします。どのような活動に参加しましたか？（複数選択可）

回答	カウント
カンファレンス	6
セミナー・講演会	12
研修（他機関への出張・見学を含む）	12
学会発表	12

1-3. 参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？

回答	カウント
とても役に立った	5
役に立った	12
どちらともいえない	0
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	1



1-4. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 講演会で、がんゲノムについて基本的な知識と最新の情報を知ることができたため。
- 他の発表に良い刺激を得られるため。
- 最新の知見を得られて、刺激になった。
- 直接会話に参加したわけではないが、医師の方々のカンファレンスでどういことが行われているのか見学できた。
- 曜日の関係であまり参加できなかったが、勉強になったと思います。
- 他科の先生方の考え方を学ぶ良い機会になった。
- 学会にて最新の知見が得られたため。
- 症例検討、発表会のような研修会だった為、自分の知識不足も相まってあまり理解が深まる内容ではなかった。

1-5. 上記(1)で「参加しなかった」または「わからない」と回答された方にお聞きます。

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

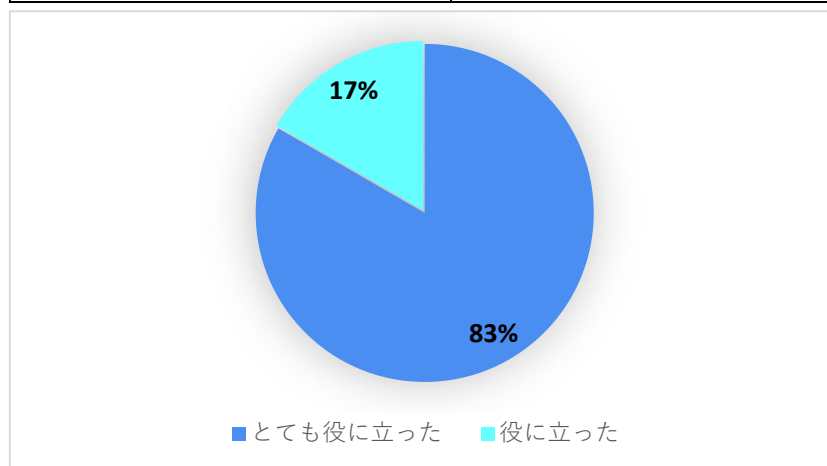
- 興味を持てなかったため。
- 開催時間が参加しにくいものが多かった。
- 臨床の勤務で都合が合わなかった。

2. がんプロの活動を通じて、学生や教員、他職種の医療人との交流を持つ機会がありましたか？

回答	カウント
交流を持った	6
交流はなかった	23
わからない	5

2-2. 「交流を持った」と回答した方にお聞きます。その交流は、あなたの学習に役立ちましたか？

回答	カウント
とても役に立った	5
役に立った	1
どちらともいえない	0
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	0



2-3. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- いろいろな視点が得られるため。
- 外来化学療法の山口先生には本当にがんに関するだけでなく、研究に関することも多くを教えていただいたし、また緩和では緩和カンファレンスで知り合った先生やスタッフの方と実臨床で連携する機会にも恵まれたから。
- 他大学での研究に触れることができ、いい刺激になった。

2-4. 上記(2)で「交流はなかった」または「わからない」と回答された方にお聞きします。

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 機会がなかったため。
- e-learning やオンラインでの講演が主だったため。
- 基本的にお話を聞くことが多く「交流」という印象はなかった。
- コロナにより、交流のあるイベントには参加できなかった。

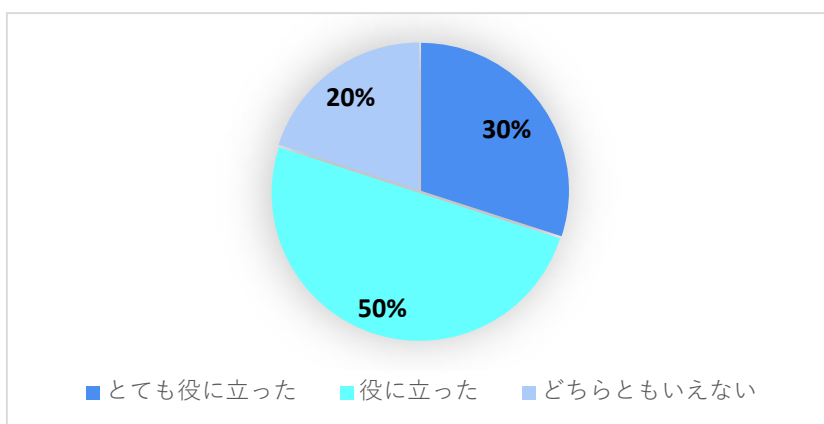
4. eラーニングについて

1. eラーニング講義を視聴したことがありますか？

回答	カウント
はい	20
いいえ	14

1-2. eラーニング講義は、あなたの学習に役立ちましたか？（上記1で「はい」と回答した方のみ）

回答	カウント
とても役に立った	6
役に立った	10
どちらともいえない	4
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	0



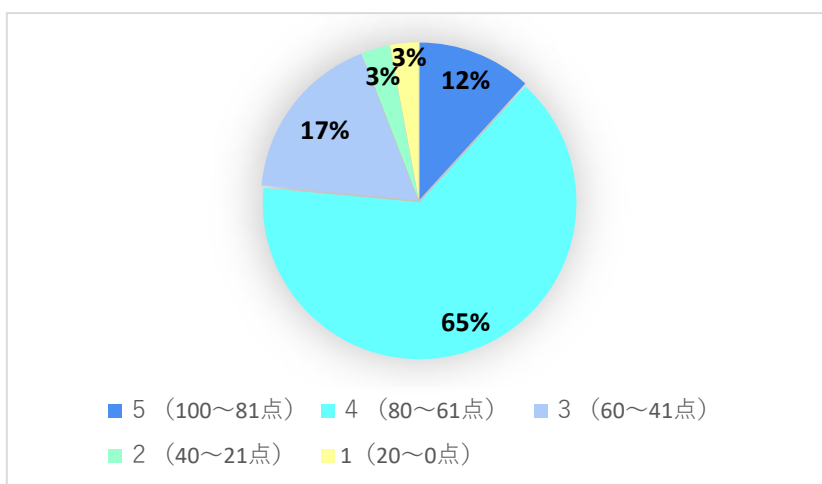
1-3. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 他の大学の講義も拝聴できるため。
- 幅広い分野の知識が増えた。
- がん治療について新たな学びを得た。
- クオリティの高い講義もあれば、とても医療従事者向けとは思えない内容の講義もあったから。

5. 全体の満足度

1. がんプロに参加して、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。

回答	カウント
5 (100～81点)	4
4 (80～61点)	22
3 (60～41点)	6
2 (40～21点)	1
1 (20～0点)	1



2. がんプロに参加して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

- 専門分野内・外のがんについての講義が複数あり、勉強になりました。
- がん治療のアップデートに繋がると思うので続けて欲しい。
- 臨床的な知見が得られた。
- 今後のがん診療、研究に携わる上でステップアップできるプログラムだと思った。
- Oe-learning で他の大学の講義を聞く事ができる点、がんに関わるプロフェッショナルから直接講義を受けることができる実習。
- Oe-learning の更新、アラカルト講義、オンラインでのグループミーティング。

3. がんプロに参加して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

- 配布資料がないため復習がしにくい。
- コロナにより、遠方の施設へ行かなかったのが残念でした。
- 参加したい研修は概ね夕方～夜に開催される時間が多く、子育て中のため難しいことが多い。多くの人が参加できる時間帯だとは思いますが、別時間帯でオンデマンド配信などがあるとありがたいです。
- がん治療といえば放射線治療もある、実習ではケモ緩和だけでなく RT の実習もあれば受けたかった。
- Oe-learning の動画クオリティを一定以上にしてほしい。
- がんプロがどのようなもので何が行われているのか把握できていない部分があった。このアンケートでホームページの存在を知ったのでこれから積極的に活用していきたい。
- 小テストの難しさにすぐばらつきがあるなと感じました。

令和4年度「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」アンケート

I. 趣旨・目的

「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」の課題、改善点等を把握するため、「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の履修生に対してアンケートを実施する。

II. 実施方法・スケジュール

ウェブアンケートの形式にて実施。

時期	内容
12月19日	事業運営推進協議会にて、アンケート内容について審議。
12月22日	各大学を通じ、「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」履修生に周知。アンケート回答を促す（締切：1月22日）。
2月	九州がんプロ事務局にて、回答結果を集約。事業運営推進協議会にて報告。 また、令和4年度の内部評価へ反映。
2月以降	九州がんプロホームページにおいて、実施結果を公表。

III. アンケート設問

末尾に付録として掲載。今年度は、「google フォーム」を利用して作成した。

IV. 集計結果 総回答者数 11名

1. あなたの登録先大学について

1. あなたの登録先大学を選んでください。

回答	カウント
九州大学	9
福岡大学	1
久留米大学	1
佐賀大学	0
長崎大学	0
熊本大学	0
大分大学	0
宮崎大学	0
鹿児島大学	0
琉球大学	0

2. あなたの受講している履修科目を選んでください。

回答	カウント
がんゲノム医療	8
小児・AYA・希少がん	7
ライフステージに応じたがん医療	9

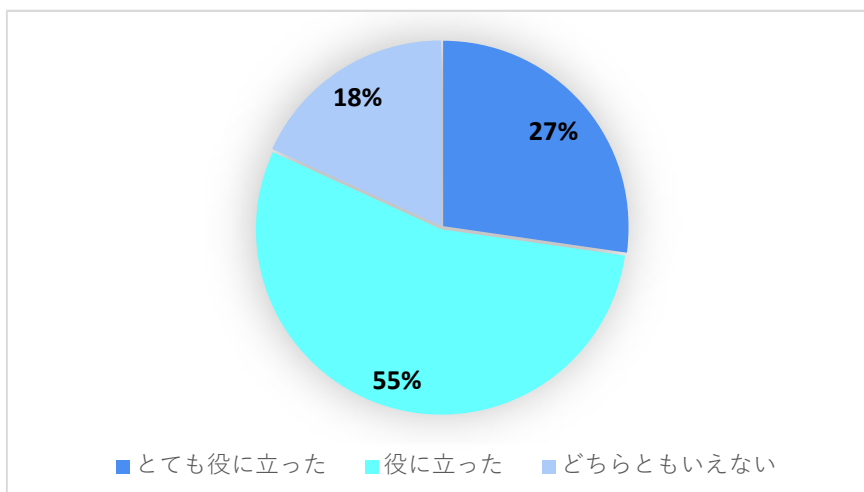
3. あなたの職種・身分を選んでください。

回答	カウント
医師	2
看護師	6
薬剤師	1
大学院生	1
その他	1

2. 講義について

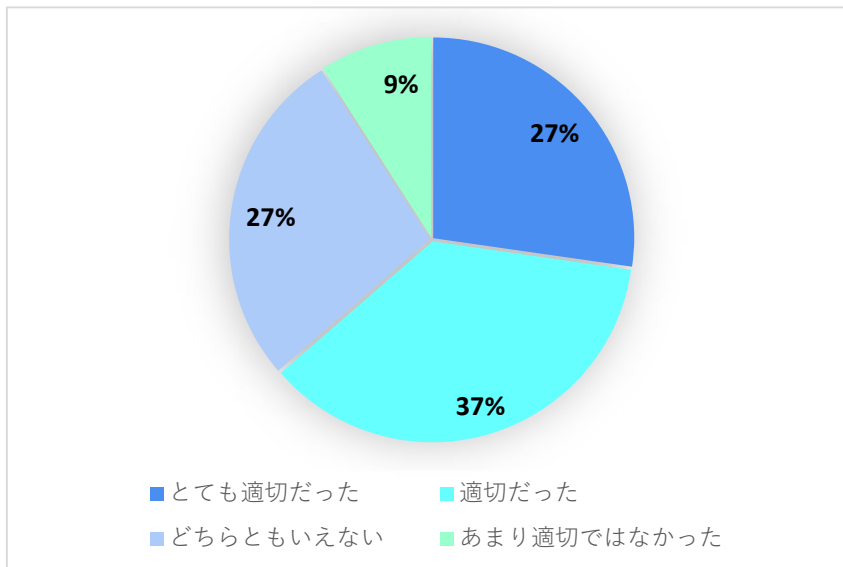
1. 提供された講義は、あなたの業務において役立つものでしたか？

回答	カウント
とても役に立った	3
役に立った	6
どちらともいえない	2
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	0



2. 提供された講義の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？

回答	カウント
とても適切だった	3
適切だった	4
どちらともいえない	3
あまり適切ではなかった	1
ほとんど適切ではなかった	0

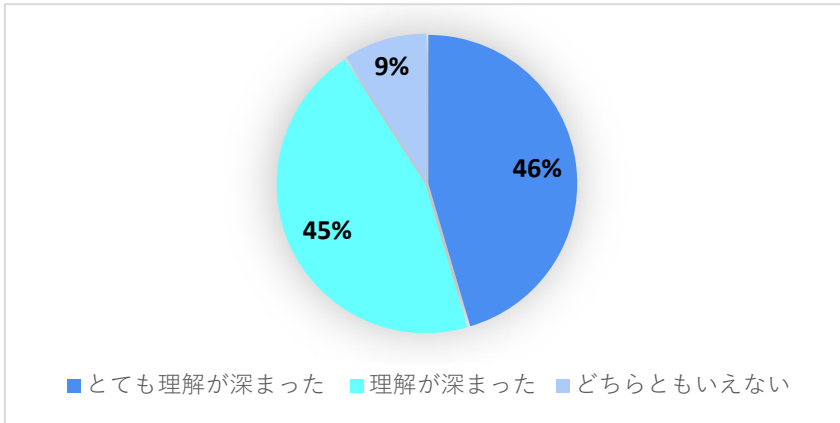


2-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 希少がん担当になったため、学習になった。
- 専門的すぎる内容が多かったと思います。

3. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。

回答	カウント
とても理解が深まった	5
理解が深まった	5
どちらともいえない	1
あまり理解は深まらなかった	0
ほとんど理解は深まらなかった	0



3-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

○がん患者様の治療について知る事ができました。

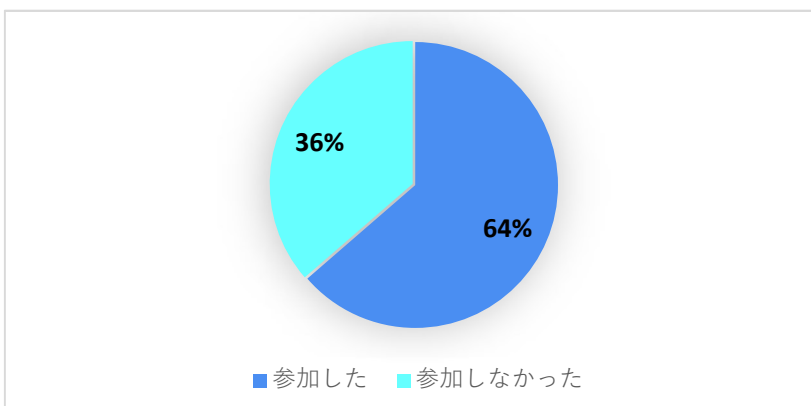
4. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください。(複数選択可)

回答	カウント
がんゲノム	8
小児がん	4
AYA世代のがん	5
希少がん	5
ライフステージに応じたがん医療	9

3. 講義以外に関する評価

1. 講義以外に、講演会・講習会・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？

回答	カウント
参加した	7
参加しなかった	4
わからない	0

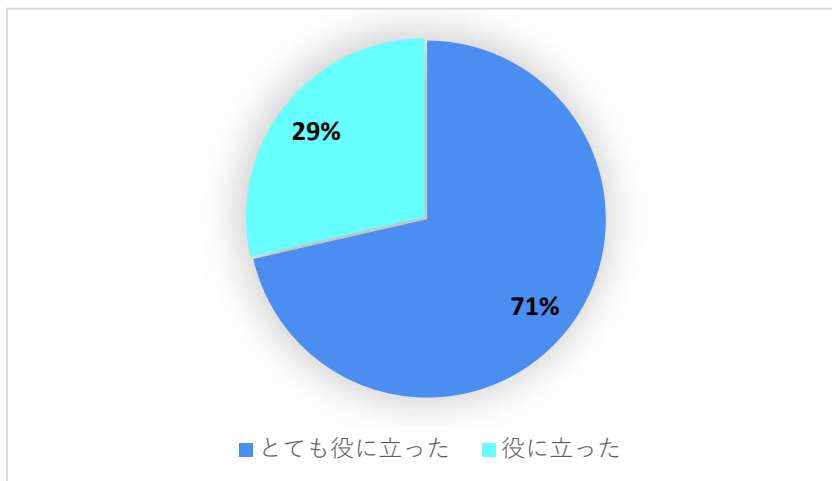


1-2. 「参加した」と回答した方にお聞きします。どのような活動に参加しましたか？

回答	カウント
カンファレンス	1
セミナー・講演会	7

1-3. 参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？

回答	カウント
とても役に立った	5
役に立った	2
どちらともいえない	0
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	0



1-4. 上記（1）で「参加しなかった」または「わからない」と回答された方にお聞きします。

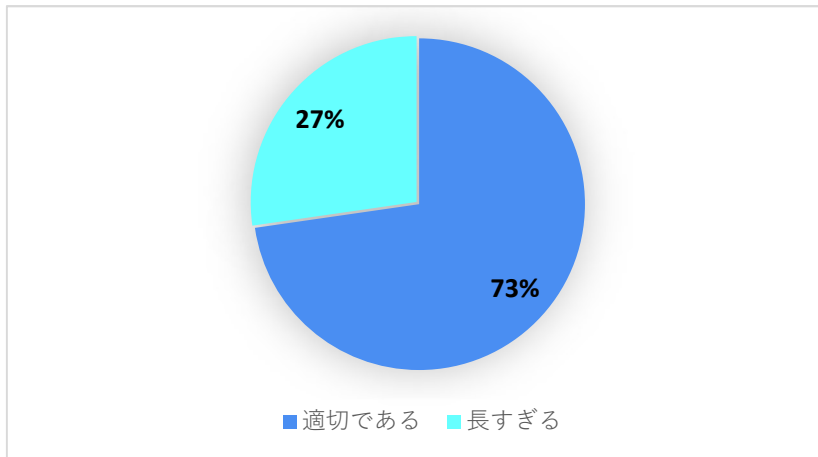
上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

○業務に一生懸命でした。

4. eラーニングについて

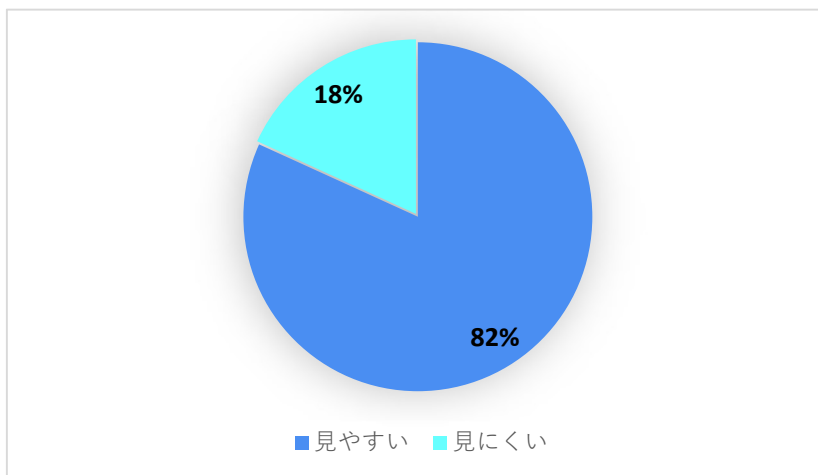
1. eラーニングの長さは適切でしたか？

回答	カウント
適切である	8
長すぎる	3
短すぎる	0



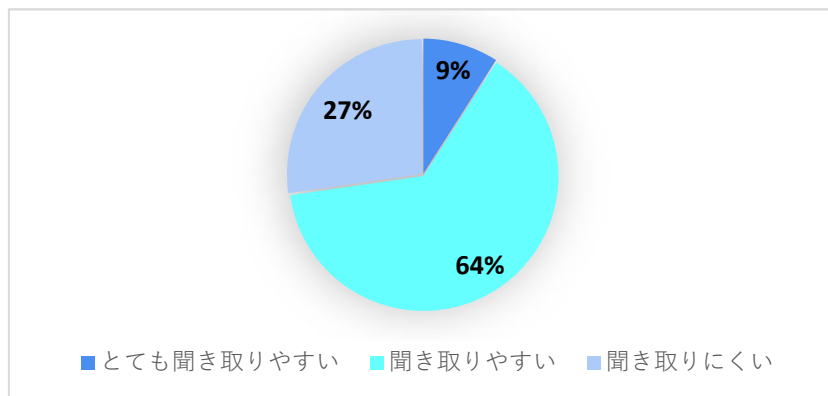
2. eラーニングの画面は見やすかったですか？

回答	カウント
とても見やすい	0
見やすい	9
見にくい	2



3. eラーニングの音声は聞き取りやすかったですか？

回答	カウント
とても聞き取りやすい	1
聞き取りやすい	7
聞き取りにくい	3



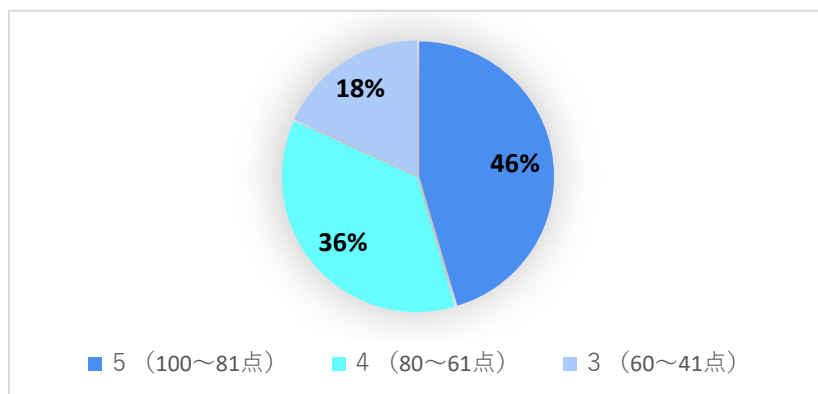
4. 今後 eラーニングで、どのような講義を受講したいと思いますか？ご意見があればお聞かせください。

- 現在のように、全世代のがんゲノム医療に関する講義、ベーシックからアドバンスにかけて行ってほしい。
- 希少がんの治療について。
- 原因不明がん、慢性骨盤性白血病について。

5. 全体の満足度

1. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」について、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。

回答	カウント
5 (100~81点)	5
4 (80~61点)	4
3 (60~41点)	2
2 (40~21点)	0
1 (20~0点)	0



2. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

○基礎知識を学ぶことができた。

○外来では、知ることのできない事をありがとうございます。また、今後の成り行きなどをお聞かせいただきたいと思います。

3. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

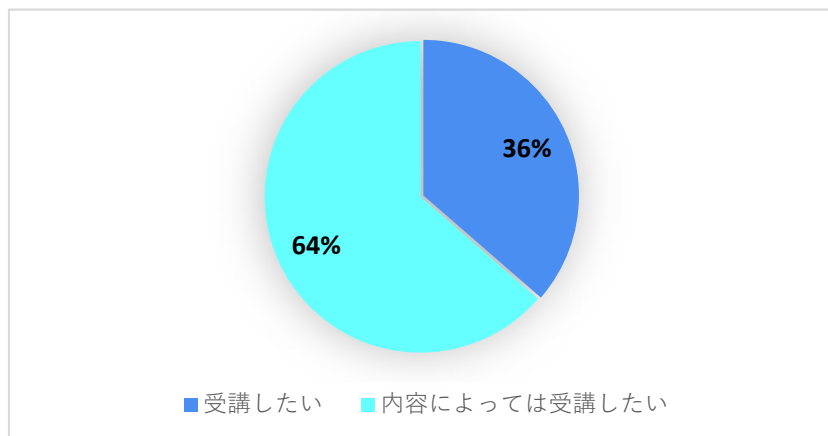
○講義によっては、音声などが悪いものがあった。

○ノイズがひどくて聞き取りにくいものがあった。

○はじめか最後にまとめを入れて欲しいです。

4. 今後新たなインテンシブコースが開講した場合、受講したいと思いますか？

回答	カウント
受講したい	4
内容によっては受講したい	7
受講したくない	0
わからない	0



V. 次回アンケート実施に向けて

- ・昨年度に引き続き、「ウェブアンケート形式」で実施した。昨年度まで「Lime Survey」という無料のアンケートシステムを利用して実施していたが、広告が多いという意見を踏まえて、今年度より「google フォーム」を利用して実施した。広告がなくなり回答しやすい環境となった。
- ・今回の回答結果をもとに講義・事業の改善を行うとともに、必要に応じて学生との面談等も行うことで、学生の意見を的確に把握し、今後の事業のPDCAサイクルに反映させていく。

付録：アンケート設問内容

回答者が実際に閲覧した画面を以下に掲載。設問、選択肢の一覧は末尾に併せて掲載。

令和4年度「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」在学学生アンケート調査

これは、各大学が開講するがんプロコース（大学院コース、インテンシブコース）に在籍する学生の皆さまを対象としたアンケート調査です。

いただいたご意見は、今後の教育内容の改善や、各種研修・講演会等の企画などに利用いたします。

回答時間は5分程度です。ご協力よろしくお願いいたします。



1. あなたの所属について

あなたの所属大学、コース種別、学年等の基本的な情報についてお聞きします。

(1) あなたの所属大学を選んでください。*

選択 ▼

(2) あなたの所属しているコースの種別を選んでください。*

選択 ▼

(3) あなたの所属する課程を選んでください。*

- 修士課程
- 博士課程
- その他: _____

2. 授業について

授業についてお聞きします。

(1) 提供された講義・演習等は、あなたの臨床や研究において役立つものでしたか？

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

(2) 提供された講義・演習等の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？

- とても適切だった
- 適切だった
- どちらともいえない
- あまり適切ではなかった
- ほとんど適切ではなかった

上記(2)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

回答を入力

(3) 今後の講義・演習等で改善して欲しいと思うものがあれば選んでください
(複数選択可)。

- 配付資料
- パワーポイントスライド・板書
- 関連する情報や話題の提供
- 講義室等の環境 (開催場所)
- 開講する曜日・時限
- その他: _____

上記(3)の選択肢を選んだ理由について、具体的なご意見があれば、お聞かせください。

回答を入力

(4) がんプロの講義・演習を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。*

- とても理解が深まった
- 理解が深まった
- どちらともいえない
- あまり理解は深まらなかった
- ほとんど理解は深まらなかった

上記(4)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

回答を入力

(5) がんプロの講義・演習を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください(複数選択可)。

- がんゲノム
- 小児がん
- AYA世代のがん
- 希少がん
- ライフステージに応じたがん医療
- 放射線治療
- 薬物治療
- その他: _____

3. 講義・演習以外に関する評価

講義・演習以外の活動(講習会への参加や、他の学生・医師等との連携構築)についてお聞きします。

(1) 講義・演習以外に、講演会・講習会・研修(他機関への出張・見学含む)・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか? *

- 参加した
- 参加しなかった
- わからない

講義・演習以外に、講演会・講習会・研修(他機関への出張・見学含む)・セミナー・カンファレンスへ「参加した」と回答した方にお聞きします。

どのような活動に参加しましたか?(複数選択可) *

- カンファレンス
- セミナー・講演会
- 研修(他機関への出張・見学を含む)
- 学会発表
- その他: _____

参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？ *

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

回答を入力

講義・演習以外に、講演会・講習会・研修（他機関への出張・見学含む）・セミナー・カンファレンスへ「参加しなかった」または「わからない」と回答した方にお聞きします。

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

回答を入力

3. 講義・演習以外に関する評価

(2) がんプロの活動を通じて、学生や教員、他職種の医療人との交流を持つ機会*
会はありましたか？

- 交流をもった
- 交流はなかった
- わからない

がんプロの活動を通じて、学生や教員、他職種の医療人との「交流を持った」と回答した方にお聞きします。

その交流は、あなたの学習に役立ちましたか？ *

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

回答を入力

がんプロの活動を通じて、学生や教員、他職種の医療人との「交流はなかった」または「わからない」と回答した方にお聞きします。

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

回答を入力

4. eラーニングについて

(参考) 全国がんプロeラーニングクラウド ログイン画面



(1) eラーニング講義を視聴したことがありますか？ *

- はい
- いいえ

eラーニング講義を視聴したことがある方にお聞きします。

eラーニング講義は、あなたの学習に役立ちましたか？ *

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

回答を入力

5. 全体の満足度

(1) がんプロに参加して、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。 *

- 5 (100~81点)
- 4 (80~61点)
- 3 (60~41点)
- 2 (40~21点)
- 1 (20点~0点)

(2) がんプロに参加して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

回答を入力

(3) がんプロに参加して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

回答を入力

以上でアンケート調査は終了です。
ご協力いただきまして誠にありがとうございました。
今後とも、がんプロ事業へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
(参考) [九州がんプロホームページ](#)



「送信」をクリックして終了となります。

戻る

送信

フォームをクリア

令和4年度「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」アンケート調査

これは、「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」に在籍する皆さまを対象としたアンケート調査です。

いただいたご意見は、今後の教育内容の改善や、各種研修・講演会等の企画などに利用いたします。

回答時間は5分程度です。ご協力よろしくお願いいたします。

最新講義をeラーニングでいつでも、どこでも受講。登録は無料。
令和2年4月新設

がんゲノム医療
小児・AYA・希少がん
ライフステージに応じたがん医療

theNEXT STAGE

1. あなたの所属について

あなたの登録先大学、履修科目、職種・身分等の基本的な情報についてお聞きします。

(1) あなたの登録先大学を選んでください。*

選択

(2) あなたの受講している履修科目を選んでください。(複数回答可)*

- がんゲノム医療
- 小児・AYA・希少がん
- ライフステージに応じたがん医療

(3) あなたの職種・身分を選んでください。*

- 医師
- 看護師
- 薬剤師
- 大学院生
- 医学療法士
- 作業療法士
- 臨床検査技師
- カウンセラー
- その他: _____

2. 講義について

講義についてお聞きします。

提供された講義は、あなたの業務において役立つものでしたか？*

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

(2) 提供された講義の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？*

- とても適切だった
- 適切だった
- どちらともいえない
- あまり適切ではなかった
- ほとんど適切ではなかった

上記（２）の選択肢を選んだ理由について、具体的なご意見があれば、お聞かせください。

回答を入力

（３）「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を*受けて、がん医療への理解が深まりましたか。

- とても理解が深まった
- 理解が深まった
- どちらともいえない
- あまり理解は深まらなかった
- ほとんど理解は深まらなかった

上記（３）の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

回答を入力

（４）「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください（複数選択可）。

- がんゲノム
- 小児がん
- AYA世代のがん
- 希少がん
- ライフステージに応じたがん医療
- その他: _____

3. 講義以外に関する評価

講義以外の活動についてお聞きします。

(1) 講義以外に、講演会・講習会・セミナー・カンファレンスへ参加する機会*
はありましたか？

- 参加した
- 参加しなかった
- わからない

講義以外に、講演会・講習会・セミナー・カンファレンスへ「参加した」と回答した方にお聞きします。

どのような活動に参加しましたか？（複数選択可）*

- カンファレンス
- セミナー・講演会
- その他: _____

参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？*

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

回答を入力

講義以外に、講演会・講習会・セミナー・カンファレンスへ「参加しなかった」または「わからない」と回答した方にお聞きします。

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

回答を入力

4. eラーニングについて

eラーニングの長さや画面、音声に関する質問です。

(1) eラーニングの長さは適切でしたか？ *

- 適切である
- 長すぎる
- 短すぎる

(2) eラーニングの画面は見やすかったですか？ *

- とても見やすい
- 見やすい
- 見にくい

(3) eラーニングの音声は聞き取りやすかったですか？ *

- とても聞き取りやすい
- 聞き取りやすい
- 聞き取りにくい

(4) 今後eラーニングで、どのような講義を受講したいと思いますか？
ご意見があればお聞かせください。

回答を入力

5. 全体の満足度

「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」全体の満足度についてお聞きします。

(1) 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」について、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。*

- 5 (100～81点)
- 4 (80～61点)
- 3 (60～41点)
- 2 (40～21点)
- 1 (20点～0点)

(2) 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

回答を入力

(3) 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

回答を入力

(4) 今後新たなインテンシブコースが開講した場合、受講したいと思いますか？*

- 受講したい
- 内容によっては受講したい
- 受講したくない
- わからない

以上でアンケート調査は終了です。
ご協力いただきまして誠にありがとうございました。
今後とも、がんプロ事業へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
(参考) [九州がんプロホームページ](#)



「送信」をクリックして終了となります。

戻る

送信

フォームをクリア

「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」在学学生アンケート調査 アンケート項目

1. あなたの所属について

	設問	回答	選択肢
1	あなたの所属大学を選んでください。	択一	九州大学／福岡大学／久留米大学／佐賀大学／長崎大学／ 熊本大学／大分大学／宮崎大学／鹿児島大学／琉球大学
2	あなたの所属しているコースの種別を選んでください。	択一	大学院コース／インテンシブコース
3	あなたの所属する課程を選んでください。	択一	修士課程／博士課程／その他

2. 授業について

	設問	回答	選択肢
1	提供された講義・演習等は、あなたの臨床や研究において役立つものでしたか？	択一	とても役に立った／役に立った／どちらともいえない／ あまり役に立たなかった／ほとんど役に立たなかった
2	提供された講義・演習等の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？	択一	とても適切だった／適切だった／どちらともいえない／ あまり適切ではなかった／ほとんど適切ではなかった
2-2	上記(2)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。	記述	
3	今後の講義・演習等で改善して欲しいと思うものがあれば選んでください。	複数可	配付資料／パワーポイントスライド・板書／ 関連する情報や話題の提供／講義室等の環境（開催場所）／ 開講する曜日・時限／その他（ ）
3-2	上記(3)の選択肢を選んだ理由について、具体的なお意見があれば、お聞かせください。	記述	
4	がんプロの講義・演習を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。	択一	とても理解が深まった／理解が深まった／ どちらともいえない／あまり理解は深まらなかった／ ほとんど理解は深まらなかった
4-2	上記(4)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。	記述	
5	がんプロの講義・演習を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください。	複数可	がんゲノム／小児がん／AYA世代のがん／希少がん／ ライフステージに応じたがん医療／放射線治療／薬物治療／ その他（ ）

3. 講義・演習以外に関する評価

	設問	回答	選択肢
1	講義・演習以外に、講演会・講習会・研修（他機関への出張・見学含む）・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？	択一	参加した／参加しなかった／わからない
1-2	「参加した」と回答した方にお聞きします。どのような活動に参加しましたか？	複数可	カンファレンス／セミナー・講演会／研修（他機関への出張・見学を含む）／学会発表／その他
1-3	参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？	択一	とても役に立った／役に立った／どちらともいえない／あまり役に立たなかった／ほとんど役に立たなかった
1-4	上記(1-3)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。	記述	
1-5	上記(1)で「参加しなかった」または「わからない」と回答された方にお聞きします。上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。	記述	
2	がんプロの活動を通じて、学生や教員、他職種の医療人との交流を持つ機会がありましたか？	択一	交流を持った／交流はなかった／わからない
2-2	「交流を持った」と回答した方にお聞きします。その交流は、あなたの学習に役立ちましたか？	択一	とても役に立った／役に立った／どちらともいえない／あまり役に立たなかった／ほとんど役に立たなかった
2-3	上記(2-2)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。	記述	
2-4	上記(2)で「交流はなかった」または「わからない」と回答された方にお聞きします。上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。	記述	

4. eラーニングについて

	設問	回答	選択肢
1	eラーニング講義を視聴したことがありますか？	択一	はい／いいえ
1-2	eラーニング講義を視聴したことがある方にお聞きします。eラーニング講義は、あなたの学習に役立ちましたか？	択一	とても役に立った／役に立った／どちらともいえない／あまり役に立たなかった／ほとんど役に立たなかった
1-3	上記(1-2)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。	記述	

5. 全体の満足度

	設問	回答	選択肢
1	がんプロに参加して、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。	択一	5（100～81点）／4（80～61点）／3（60～41点）／2（40～21点）／1（20点～0点）
2	がんプロに参加して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。	記述	
3	がんプロに参加して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。	記述	

「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」アンケート調査 アンケート項目

1. あなたの所属について

	設問	回答	選択肢
1	あなたの登録先大学を選んでください。	択一	九州大学／福岡大学／久留米大学／佐賀大学／長崎大学／ 熊本大学／大分大学／宮崎大学／鹿児島大学／琉球大学
2	あなたの受講している履修科目を選んでください。	複数可	がんゲノム医療／小児・AYA・希少がん／ライフステージに応じたがん医療
3	あなたの職種・身分を選んでください。	択一＋ 記述	医師／看護師／薬剤師／大学院生／医学療法士／作業療法士／ 臨床検査技師／カウンセラー／その他（記述）

2. 講義について

	設問	回答	選択肢
1	提供された講義は、あなたの業務において役立つものでしたか？	択一	とても役に立った／役に立った／どちらともいえない／ あまり役に立たなかった／ほとんど役に立たなかった
2	提供された講義の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？	択一	とても適切だった／適切だった／どちらともいえない／ あまり適切ではなかった／ほとんど適切ではなかった
2-2	上記(2)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。	記述	
3	「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。	択一	とても理解が深まった／理解が深まった／ どちらともいえない／あまり理解は深まらなかった／ ほとんど理解は深まらなかった
3-2	上記(3)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。	記述	
4	「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください。	複数可	がんゲノム／小児がん／AYA 世代のがん／希少がん／ ライフステージに応じたがん医療／その他（ ）

3. 講義以外に関する評価

	設問	回答	選択肢
1	講義以外に、講演会・講習会・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？	択一	参加した／参加しなかった／わからない
1-2	「参加した」と回答した方にお聞きします。どのような活動に参加しましたか？	複数可	カンファレンス／セミナー・講演会／その他
1-3	参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？	択一	とても役に立った／役に立った／どちらともいえない／あまり役に立たなかった／ほとんど役に立たなかった
1-4	上記(1-3)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。	記述	
1-5	上記(1)で「参加しなかった」または「わからない」と回答された方にお聞きします。上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。	記述	

4. eラーニングについて

	設問	回答	選択肢
1	eラーニングの長さは適切でしたか？	択一	適切である／長すぎる／短すぎる
2	eラーニングの画面は見やすかったですか？	択一	とても見やすい／見やすい／見にくい
3	eラーニングの音声は聞き取りやすかったですか？	択一	とても聞き取りやすい／聞き取りやすい／聞き取りにくい
4	今後eラーニングで、どのような講義を受講したいと思いますか？ ご意見があればお聞かせください。	記述	

5. 全体の満足度

	設問	回答	選択肢
1	「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」について、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。	択一	5（100～81点）／4（80～61点）／3（60～41点）／2（40～21点）／1（20点～0点）
2	「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。	記述	
3	「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。	記述	
4	今後新たなインテンシブコースが開講した場合、受講したいと思いますか？	択一	受講したい／内容によっては受講したい／受講したくない／わからない

文部科学省『多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン』
採択事業 新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

令和4年度 がんプロ学生アンケート 集計結果

発行 令和5（2023）年2月
編集・発行 九州大学大学院医学研究院 九州連携臨床腫瘍学講座、九州がんプロ事務局
ijsganpro@jimu.kyushu-u.ac.jp
<http://www.k-ganpro.com/>